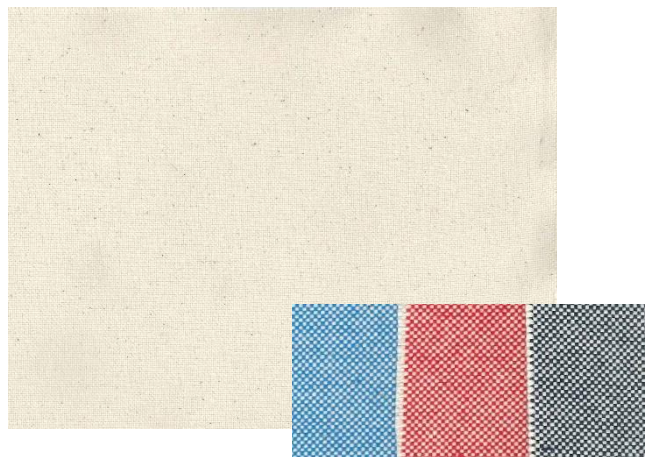


8FF-1 / 超高密度帆布#8

素材：綿 100% 巾：120cm 色：生成・赤・青・紺



従来の帆布の規格より大幅に緯糸の密度を増やした超高密度帆布。

通常の帆布8号の緯密度は24本/インチとなっているが、資材織物で培った技術とノウハウで、緯密度34本/インチの超高密度帆布を織り上げました。

ここまでの高密度帆布はなかなか世間には出回らないので貴重です。

8FF-5 / 和紙帆布#8

素材：和紙 60% ポリエステル 40% 巾：100cm



経糸、緯糸ともに優れた天然抗菌素材である和紙糸を使用し、帆布8号クラスに仕上げました。

ポリエステル芯に、日本製の和紙をカバーリングした糸ですので、品質が良く和紙100%の生地よりリーズナブルとなっております。

[和紙糸の特徴]

- ・他の繊維と比べて非常に軽い
- ・肌触りが良く、しかも丈夫で長持ち
- ・自然の素材と相性が良く、毛羽もでない
- ・通気性に優れている
- ・吸水性・吸汗性が非常に良い
- ・綿などの素材と同じように何度も洗濯できる

高島帆布の紹介

帆布は、従来その丈夫さから産業用途に使われてきましたが、使い込むほどに手に馴染み味が出てくる特徴を活かし、高島織物工業協同組合の数社が中心となって、「高島帆布」というブランドを立ち上げ、平成25年6月に商標登録しました。

滋賀県高島産地は、琵琶湖の北西部に位置し織物に適した自然的立地条件(豊富な水、適度な湿度、肥沃な土地)が備わったところ。古くから綿花を栽培し、綿(わた)を紡ぎ手機でこれを織り 日常生活の用に供していたといわれます。

そんな場所で生産されている高島帆布は高い技術力と確かな品質で、使い込むほど手に馴染み味が出てきます。ぜひ、その風合いをお楽しみ下さい。

また、「高島帆布」のブランドを保有する織物組合は、「高島ちぢみ」に続く新たな地域ブランドとしてこの「高島帆布」を成長させていき、将来的には地域団体商標の登録を目指しています。

